

東アジア文化都市、
駆け抜ける
写真展



©中山京汰郎

2021

11.5 Fri



11.14 Sun 10am-6pm



©中山京汰郎



©英

放学后グッシム

場所

北九州市立美術館 分館 入場無料

(リバーウォーク北九州5階)

参加作家

葵 (ゲストフォトグラファー)

中山京汰郎 (ゲストフォトグラファー)

中国・韓国開催都市の学生作品

北九州市の学生作品

公募参加作品



©英

コロナ禍も、青春も、何気ない日々も、
誰にとっても今でしかない瞬間を生きています。

2020・21年に「東アジア文化都市」に選ばれた北九州市は、
直接交流ができない今このタイミングに、
少しでも前向きな姿勢を届けたいといった想いの中、
日中韓の文化交流を目的とした公募型写真展を開催します。

テーマは「#放課後ダッシュ」。

県や国を越えた移動が制限され、様々な文化イベントが中止になり、
仕事や授業はリモートに変化。

日々、人と直接会える機会が減っている中で、
友人や知人が全力で笑ったり、走ったりしている放課後の写真から、
ポジティブなメッセージを届けたいと思っています。

北九州、中国、韓国の学生たちと、
公募参加者の写真が集まることで成り立つ「#放課後ダッシュ」展。
今でしか切り取れない、特別な瞬間をお楽しみください。

参加方法

Instagramにて、アカウント
(@newu_kitakyushu)を
フォローの上、「#放課後
ダッシュ」をつけて投稿。



参加条件

01.
プロ・アマチュア、年齢、性別、
国籍などの制限はなし。投稿
回数の上限なし(ただし開催期間
終了までに、Instagramアカウン
トが公開設定であること)。
02.
静止画のみ。撮影後にソフトウェ
アやアプリ等で加工した作品も
応募可能。画角やサイズは自由。
03.
参加者が全ての著作権を有して
いるオリジナル作品であること。

※公募作品の展示と写真利用について

- ・公募参加作品の一部は、本写真展に展示され
ます(開催期間終了日までに投稿の場合のみ)。
- ・応募作品は、随時「東アジア文化都市北九州」
のSNSやHP等での広報をはじめ、Instagram
アカウント(@newu_kitakyushu)で取り上げられ
る可能性がありますこと、予めご了承ください。

#放課後ダッシュとは？

放課後は、学生に限らず全ての人にある帰り道。
そして自分のための時間のこと。

学校でも教室でも、仕事の帰り道でも、
今住んでる街の好きな場所で、全力で楽しんだり、生きたりしている、
「今しかない感情」を全身で自由に表現するもの。

そのまま走る姿でも、賑やかな様子でも、1人でも複数人でもOK。

「#放課後ダッシュ」と共にInstagramに投稿することで、本展示に参加できます。

-東アジア文化都市とは？

日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、様々な文化芸術イベント等を実施し、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指す取り組み。北九州市は2020・21年の開催都市に選定され、多彩な文化イベントを開催しています。

主催 | 東アジア文化都市北九州実行委員会、北九州市

協力 | 北九州市クリエイティブディレクター 下川大助、株式会社CINRA、塩川雄也

問い合わせ | 北九州市市民文化スポーツ局東アジア文化都市推進室

(北九州市小倉北区城内1番1号) TEL:093-582-2390



ニュー-北九州シティ

